

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	施設内に利用者・家族からの要望や声を受ける「意見箱」を設置しているが、本音の要望がなかなか出ていない実情である。「家族会」の立ち上げを支援する等で、本音の意見や要望が出て、これが施設運営に活かされるようにしたい。	平成23年、10月を目途に取り組んでいきたい。	他のグループホームに家族会の事を教えて頂き、4月に地区運営推進会議開催時、出席されていらっしゃる方より、ご意見等いただき具体的に日程調整を行ない計画を立てていきたい。	7ヶ月
2	33	重症化した場合や、医療の度合いの大きくなった場合は入院となっているが、突然の事態が起こった場合に備えて、日頃から重症化や看取りに関して職員全員で支援ができる体制作りを話し合い、研修、勉強会の実施が望まれる。医療バックアップ体制を検討し、施設の限界も明確にしたい。	平成23年、4月を目途に取り組んでいきたい。	私共に勉強委員会を設置しているため、今後看取りに関しての勉強を行ない、担当医との体制を密に行ってゆきたいと思う。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。